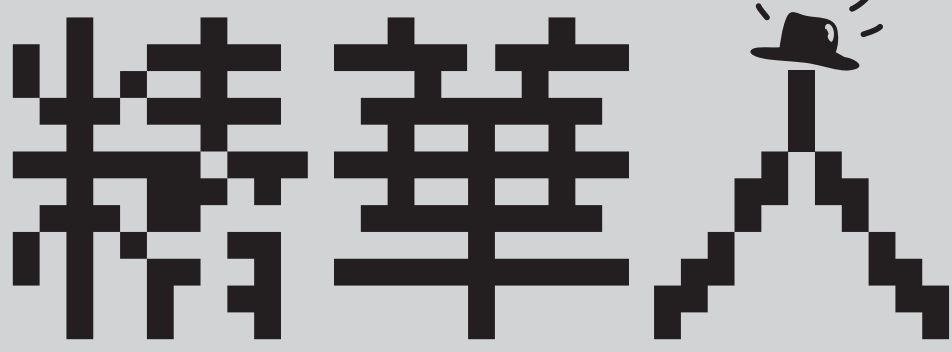


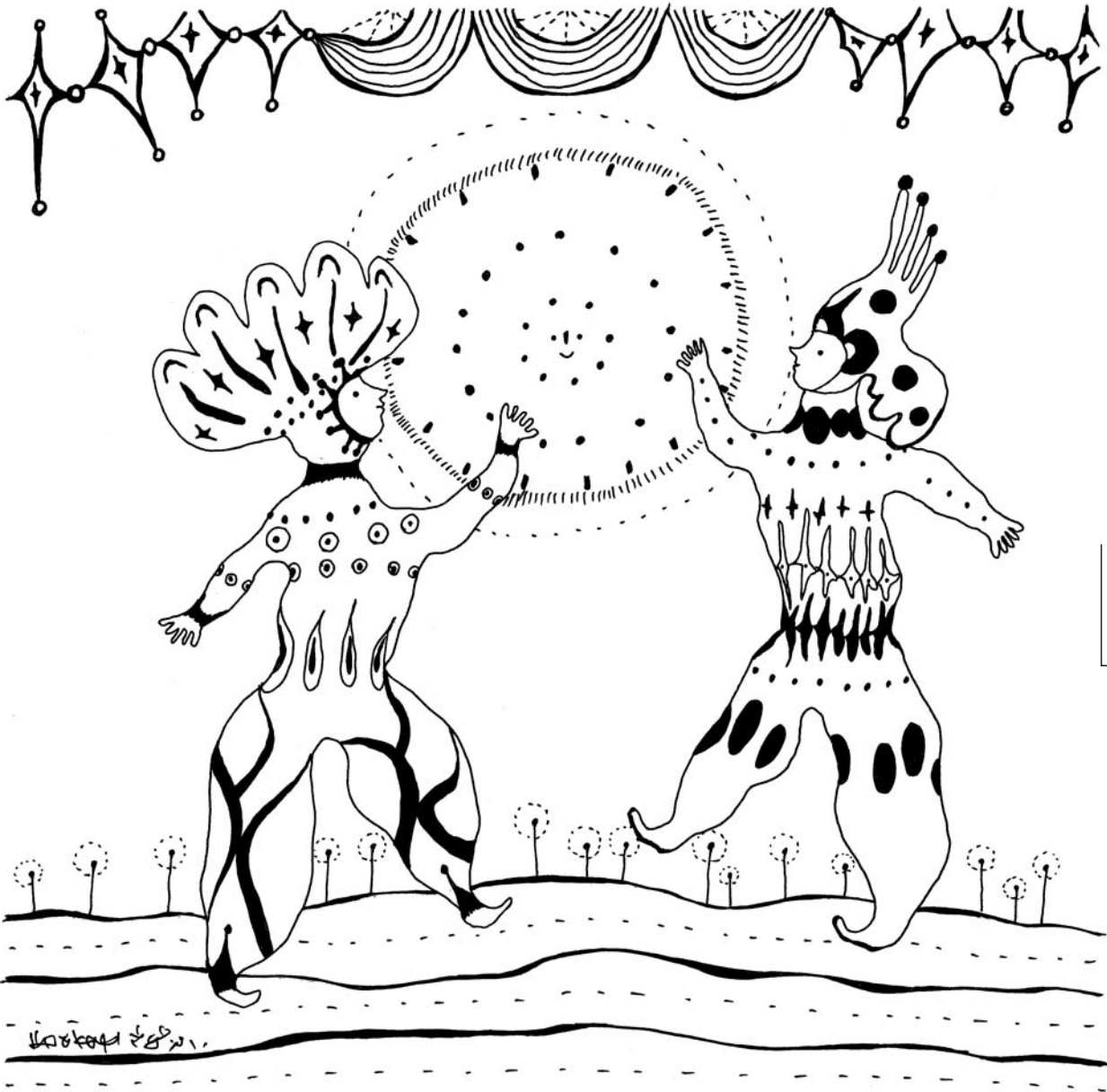


京 都 精 華 大 学
同 窓 会 木 野 会
会 報 誌 精 華 人

16
2007

京都精華大学同窓会木野会
京都市左京区岩倉木野町137 〒606-8588
T.075-702-5201 F.075-702-5391

<http://www.kyoto-seika.ac.jp/seikajin/index.html>



2006 在学生と卒業生の交流会 **はなさんかい** Vol.2 ご報告

沖縄支部 めんそーれ沖縄

木野会 沖縄支部設立総会、詳細ほぼ決定!

九州支部 木野Q通信

奄美の里・本場大島紬の里見学&染め体験

東海支部 インフォメーション

“あきの祭り”参加募集告知!!

西日本支部 KINO WEST

イサムノグチ×讃岐うどんツアー

留学生支援・ようこそ木野会へ・from KINOKAI・INFORMATION

東京支部 同窓会報・江戸の瓦版

近畿支部 KINO KINKI

大阪鶴橋にあつまろう

滋賀支部 しが支部だより

五感で楽しむ 琵琶湖

緊急告知

木野会会員の皆さんへ

新生木野会のお知らせです。

木野会会員の皆さんへ

新生木野会のお知らせです。

一九六八年、京都・木野の山に開学から三五年近くなった、京都精華大学。卒業生も二万二千人を越え木野会も沖縄支部の発足を合わせると七支部の大規模団体となります。これからの木野会の活動や卒業生のネットワークをより充実させるべく、未来に向かって新しい組織がスタートしました。



京都精華大学の卒業生も2.2万人を超え、木野会も1万人弱の会員（07年3月現在住所不明者を一部除く約9193名）を数える規模の団体となり、本年10月には7つ目の沖縄支部が発足する予定で、大きく成長しています。会員も第1期生から本年度卒業生まで年齢幅も35歳近く、在住地域も広くなり、親睦やコミュニケーションが複雑になり始めています。

そこで従来の組織を根本的に見直し、会員の皆様がより参加しやすく、より楽しく活動が出来るような組織作りをすることになり、木野会再編委員会が設置され、半年間かけて新生木野会の再編案が考えられました。本年4月22日の評議委員会で新生木野会の組織案

「執行幹事制度」が議決され、5月27日評議委員会において執行幹事が選挙で選出されました。その後の総会で新生木野会組織と執行幹事が承認され、執行幹事会で代表執行幹事に谷眞美子（69E）氏が選ばれ、新生木野会の未来に向かつての活動がスタートしました。

会員の皆さんにその内容をご説明します。（新組織体系図参照）

実際の木野会の運営は各支部の活動が大切になります。支部会員の皆さん方の木野会活動への意見・思いを、皆さんが所属する支部会議に出していただきます。

提案された意見・思いは支部会議で話し合い、支部内で話がまとまれば支部の意見として、その内

容を担当する執行幹事と支部長・副支部長が話し合いし、提案書にまとめます。

その提案書は支部長会議に提案され、協議されて議決されます。決議された提案は、木野会役員会で承認を受け、総会で報告をします。

ただし木野会役員会は、提案された事が木野会活動として不適当と判断した場合は、拒否をする事ができます。つまり、議決権は有りませんが客観的判断機能を持つ事になります。

【支部長会議】

各支部の支部長と副支部長の2名、執行幹事8名で構成し、木野会の議決機関の役目をにいます。

○広報執行幹事

77 D 菜島雅代
77 P 山田 葵

○事業執行幹事

68 P 高橋恭弘
76 P 加藤正寛

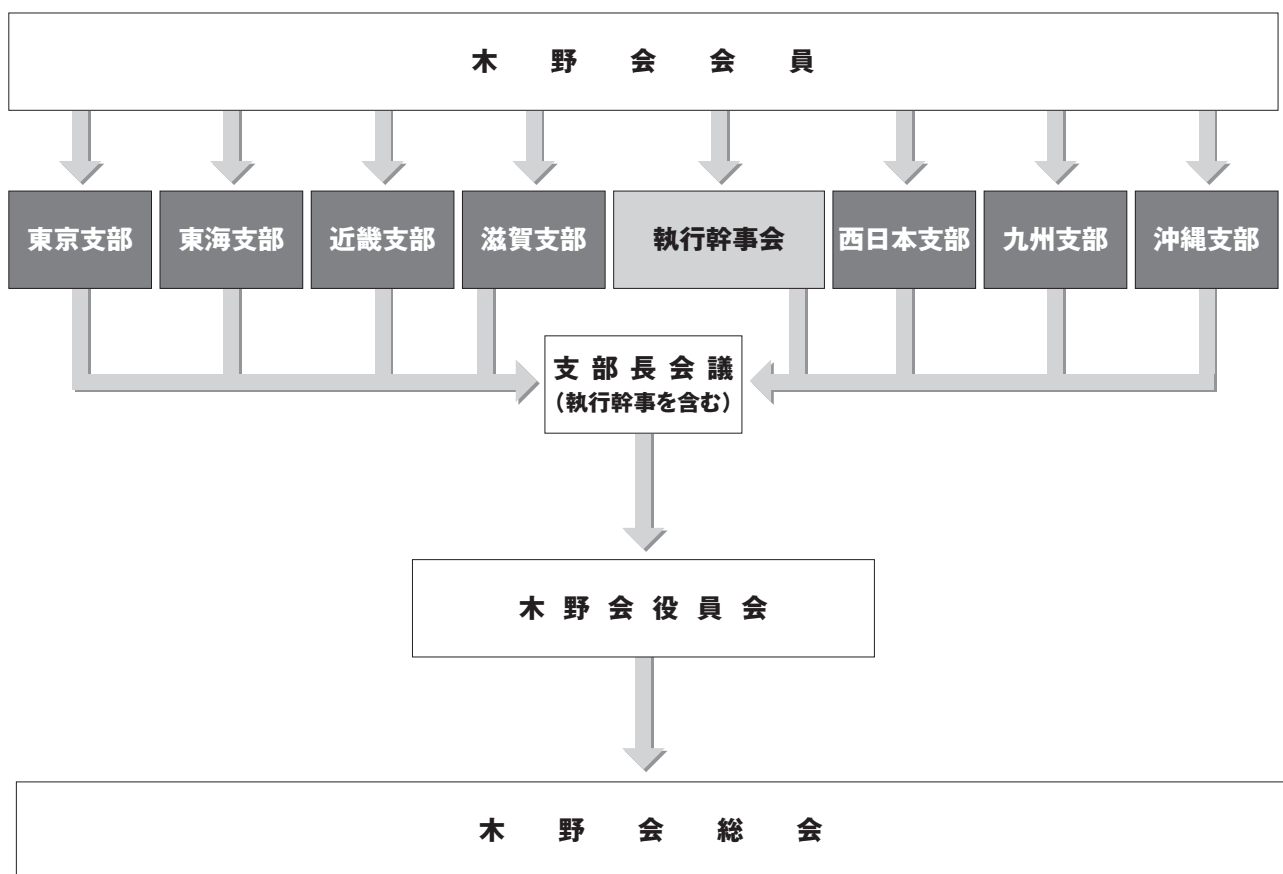
【木野会役員】

新たに設置された木野会役員会の役員は、旧常任理事、理事、評議員の方々に、過日個別に木野会役員就任依頼をお送りさせていただきました。木野会役員に就任了承された方々で構成します。

以上が新しく活動を始めている木野会の運営ですが、限られた紙面で、簡略化して説明しましたので、充分な説明ではないかと思えます。ご質問等ありましたら、事務局にご連絡くだされば執行幹事会から随時説明をさせていただきますので、お問い合わせ下さい。

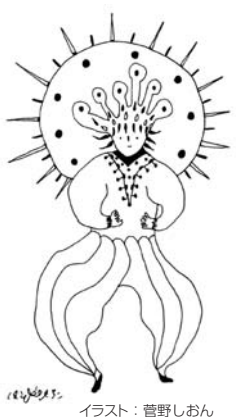
なお、木野会会員の皆さんには、新木野会の運営にお力をお貸し頂くと共に、支部活動に積極的にご参加頂きますようお願いいたします。

新組織体系図



【新執行幹事・新役員】

- 事務執行幹事
69 E 谷眞美子（代表執行幹事兼務）
89 L 山野高宏
- 財務執行幹事
68 P 奥谷卓則
78 D 藤森千景



イラスト：菅野しおん

開催報告

今年の「はなさんかいV.O.1」と同じく、多くの在学生・卒業生が参加する木野祭にて「はなさんかい」の広報をし、12月2日(土)に京都精華大学 食堂前広場にて開催しました。内容は「綱引き」で親睦を深め、夜の懇親会で学生と卒業生とで語り合う、というものでした。

しかし動員計画の要であった木野祭が中止になり、木野祭2日目までの段階で、学生50名程度を動員目的の木野会ブースに呼び込んで広報をしたものの、基本的には、木野祭から12月のまでの1ヶ月の間に口コミで動員をせざるを得なくなっていました。

また、当初は京都精華大学グラウンドでの開催を予定していたのですが、木野祭の中止と、精華大学の中でグラウンドは人目につきにくい奥まった場所にあることから



今後の課題

前回に引き続き、今回の「はなさんかい」も卒業生、在学生、大学教職員の方々の多大な協力によって実施できました。

しかし前回の反省から、なるべく早く企画に取りかかろう、という体勢を用意したにもかかわらず、卒業生にとっては各人の生活や仕事との関係もあり、関係者間の時間調整も難しく、実質動き始めることができたのは9月になってからでした。

またV.O.1のフィードバックがあることから、まったくのゼロからの出発ではなかったものの、毎回新しい企画をたてねばならないとなるとチームの負担や、会議での要確認事項も増えてしまい、イベントの実施難度が上がってしまいます。学生への木野会周知のためには、今後、こういった課題を乗り越えていく必要があります。

将来の木野会会員である在学生との交流を深めるため、2006年にはさまざまな企画が組まれました。そのうちのひとつ「在学生と卒業生の交流会せいかだいすきはなさんかいVol.2(以下「はなさんかい」)についてのご報告です。

ら、参加数が伸び悩み、急遽、大学事務局に確認をとって開催場所を食堂前に移動し、在学生参加者を募りました。移動することで参加者が増え、綱引きが始まってからはつぎつぎと飛び入り参加もあつて、なかなかの盛況となりました。

参加者を「卒業生対在学生」「男性対女性」「学部対抗」「出身地対抗」などさまざまなグループにわけること、参加者は、さまざまなグループに属することになり、卒業生と学生が対決したり、場合によっては結束したりという組み合わせで、2時間にわたる綱引きを楽しみました。

綱引き後、そのまま食堂に用意していた懇親会に移行し、結果的には100名を目安にして用意した懇親会の食事をのこすことなく、終了予定時間内で片付けをして、終わることができました。

Vol.1 との違い

「はなさんかいV.O.1」では、日常と違う場所ですっきりと話し合うことで濃密な時間を持てるのではという考えから、学生とともにバスで、比叡山にある京都精華大学表現研究機構の建物「観山閣」に行きました。このときの実施後のアンケートで「次回はより参加しやすい精華大で開催してほしい」という意見が一定数あり、今回は大学での開催となりました。開催時期については、V.O.1とあわせて、学生スタッフの意見(1月だと制作や卒論等があるので、その前がよい)と、

木野祭との時期的関係(木野祭直後だと疲れているし、時間が経ちすぎると広報の意味が薄れる)から12月初旬の開催になりました。またV.O.1のイベントであつたバス代等の経費を節約できたので、より持続可能な企画としてあり方を模索できたのではないかと考えられます。

た、パネル/グループディスカッションには賛否両論あり、今度はもうちょっとカクカクない企画にしてみようということから、学生のアイデアであつた綱引き開催の運びとなりました。

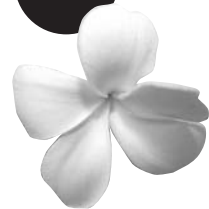
結果として、2年連続で参加してもらえた学生や卒業生等からは、「話し合い的なものもよいけど、体を動かすイベントはやはり楽しい(話し合いは懇親会ですればよい)」「大学内でのイベントだと参加しやすい」などの感想が出ました。またV.O.1で必要だったバス代等の経費を節約できたので、より持続可能な企画としてあり方を模索できたのではないかと考えられます。



会議での要確認事項
イベントの実施難度
イベントの準備



木野会 沖縄支部設立総会、10月中旬開催予定



沖縄支部設立準備委員会。どうしても呑むことから始まってしまう。プロのガイドもいるので総会後の沖縄ガイドもおまかせください!

昨年2月の「琉精会」沖縄の精華んちゅ集まれ!!」発足から1年半が経った。その間、盛り上がり、盛り下がったり、消滅の危機(?)があったり、イヤー色々ありました。

しかし、幾多の危機を乗り越えて(笑)、去る5月27日の木野会総会で「沖縄支部設立」が承認され、沖縄支部は本格的にスタートしました。

沖縄はもうすでに夏真っ盛りで



す。毎日が暑い!暑い!暑い!

「沖縄支部設立総会」の開催は10月です。この暑さが一段落する頃、でも沖縄の夏は何しろ長い。まだまだ夏を楽しめます。今年の夏は沖縄で、と思っていた方もすこし先に延ばして、沖縄のビーチパーティ&精華人の交流で盛り上がりましょう。

沖縄の精華人が「めんそーれ」でお迎えします。全国の精華人と会えるのを楽しんでいます。

沖縄支部代表 竹牟礼 真澄(73E)



5月27日の木野会総会に初めて出席しました。交流会で九州支部の方達と。

ビーチパーティで 沖縄気分を満喫しながら、 精華人の熱い交流をしましょう!

「木野会 沖縄支部設立総会」

●開催日 10月中旬

※沖縄支部エリアの方には日時、会場などの詳細は決定次第お知らせ致します。県外の方は直接お問い合わせください。



沖縄支部連絡窓口(仮)
竹牟礼 真澄
TEL・FAX/098-861-7143
E-MAIL/mami@herb.ocn.ne.jp

木野会 本部と九州支部の方達を迎えて、 沖縄支部設立準備委員会&交流会を行いました

去る3月11日(土)、木野会本部の高橋恭弘さん(68P)、九州支部から支部長の高田まさみさん(70T)、副支部長の丸谷智子さん(200T)、森山哲浩さん(78T)来沖のもとに「沖縄支部設立準備委員会」を行いました。沖縄在住精華人と本部、九州支部の方達との初のご対面です。

大御所と若い学生、同窓生で話しあはずみ賑やかに過ごしました。これも沖縄という地がなせるワザ(?)でしょうか。

沖縄は初めてという高橋さんは「沖縄の精華人のパワーにはびっくりで、沖縄は刺激的でエキサイティング」と語っていました。



交流会を終えて国際通りをそぞろ歩き



会議を終えて公民館の前で



交流会はオリオンビールで乾杯!から



高橋さんと真喜屋さん(副支部長)の握手

沖縄在住同窓生からのコメント

い えね、私も最初は信じられなかったんですよ。何かって?沖縄の精華大学の同窓会「琉精会」のことですよ!だって、あの精華大学卒業生ですよ。自分勝手に生きている連中ばかりで、まとまるわけが無いと思うに決まっているじゃないですか。それも沖縄で、校旗も無ければ校歌も無い学校の卒業生が、「同窓会」なんて・・・、最初はそう思っていました。しかし友人の紹介から、「琉精会」に参加し始めてビックリ! 現在ではなんと身長が5センチも伸び、体脂肪は10パーセント以下に。仕事も上手くって、もう言うことなし。今では「琉精会」に参加して良かったと心から思っています。

神田航平 (97L)

沖 縄に、精華の卒業生が思っていた以上に居ることに、正直とても驚きました。最初に「集まってみませんか」と連絡を受けたとき、「2~3人しかいないだろうな」と思ったのを覚えています。

しかし、恐る恐る出席した集まりでしたが話をするうちに、こんなに幅広い世代や業種の方達と話せる事と、しかも「精華」という共通の話題で盛り上げられるというのは、すごいなと思いました。

また、学生の頃は専攻分野以外の事はあまり知らなかったため、改めて精華について知ることもできたように思います。

松川さくら (98H)



木野会東海支部インフォメーション

2007年 東海支部 同窓会 “あきの祭り” 参加募集告知!!

本年度の同窓会は、名古屋駅周辺にて学籍番号2000年代以降の若者に集ってもらおうじゃないか！そして先輩方と楽しく語ってみようじゃないか！がテーマの笑いあり飲み食いありの超楽しいイベントを用意しております。

日時／2007年10月7日(日曜日)午後5:00～
場所／名古屋駅近辺

詳しい内容は9月初旬、封書にてお知らせ致します。初めて参加を考えていらっしゃる方も、去年来て頂いた方も、是非ご参加下さい。詳しくは谷本まで。
ちなみにこの写真は去年のイベント、木工体験の参加者の方々→



東海支部運営委員紹介!!

こんなメンバーでイベント活動や木野会運営をやってます。
「私も一緒に」「楽しそうだ!」と思って下さった方、是非一緒に活動しましょう。



東海支部ホームページ http://homepage2.nifty.com/YUKIKOTANIMOTO/s_top_frame.html
連絡先：永井 利行 (92L) ☎470-1206 愛知県豊田市永覚新町3-13
谷本有紀子 (86D) ☎441-0211 愛知県豊田市御油町栗木山229-2 SNC01137@nifty.com

木野Q通信

木野会九州支部情報紙



今さらでは有りますが、いや今だから説明させていただきます。
木野Qとは九州在住の精華人が、自由気ままに集うサークルみたいなものです。
・・・かんたん過ぎる説明でした、あしからず(笑)

さて、全精華人の皆様、特に九州在住木野Q予備軍の皆様、いかがお過ごしでしょうか？
私たち九州支部のメンバーは、各自のライフスタイルを一番に考え、空いた少しの時間で会議を開いたり、楽しく飲んだりしながら活動が続けております。
これから以下に記す、イベント報告やイベント告知内容も、そういった無理の無い活動の中から生まれるレクリエーションです。
年齢を気にすることなく自由に籍を置き、参加型ではない、参加出来るときだけ型の集いです。
それでは、前置きはこの辺にして、以下報告と告知をご覧ください

第1回イベント報告

奄美の里・本場大島紬の里見学&染め体験

平成18年11月19日 参加者12名



「大島紬」という名前は、誰でも一度は耳にしたことがあると思います。その歴史と制作工程を見学し、絞り染めを体験することが、今回の目的でした。施設内ではガイドさんの案内を受けながら、作業場などを拝見し、複雑な手作業により完成した作品のすばらしさ、その技術力に圧倒されました。体験工房でのハンカチ絞り染めでは、各自が工夫しながら輪ゴムでハンカチを絞り上げ、思い思いの柄に染め上げました。

昼食には、奄美の殿様料理「鶏飯」を頂くことに。沢山の具をご飯にのせて、だし汁をかけて食べるスタイルなのですが、これまた美味!

今回のイベントは、参加人数こそ少なかったものの、参加者の皆さんにはとても有意義で、新しい出会いと語らいの場になったことは、間違い無いと思います。

開催地の選定理由として、鹿児島、宮崎からの精華人を巻き込む、という目的が有りましたが、実際には参加者が増えなかったという反省点も有りました。次回からは参加者が増えるよう、計画を進めていこうと思います。

《木野Q展》及び作品募集のご案内

開催期間 9/16(SUN)～9/30(SUN)

開催場所 熊本・喫茶ぶらうん

テーマ『スマイル』

募集作品につきましては、発表・展示したいもので、テーマに沿うものであれば、表現、技法何でも構いません。

又、期間中会場に何かしらの材料を、用意しておりますので、その場の制作も出来ます。
詳細につきましては右記事務局の方まで、お問い合わせください。

今年のイベントは7月21日に大分県臼杵市で行いました。詳しくは、精華人17号で報告いたします。きっと鹿児島に負けないイベント報告になると思います。

今後のイベントに関する詳細については、案内ハガキをお送りします。九州以外の支部から参加を希望される方は下記の事務局まで直接お問い合わせ下さい。
木野会ホームページ内、支部掲示板にも情報掲載します。

【問い合わせ先】九州支部・事務局
〒843-0233佐賀県武雄市東川登町大字永野6770-2
TEL/FAX (0954)23-7058
kino9jim@cablone.ne.jp
江口 康成 (88C)

和田画廊で大西浩仁さんのパフォーマンス



2006年6月4日、和田卓也（88S）さんが経営する和田画廊にお邪魔しました。和田さんは精華の立体出身で、精華出身の作家も扱っていて、卒業後に現代美術の作家を目指す同窓生には何とも頼もしい画廊です。東京駅八重洲口からも近い好立地に和田画廊がありました。この日は精華卒業生でもナンバー1の有名人、漫才コンビ「ちゃんぽらん」の大西浩仁さんの初展展の会期中でした。太陽を描いた原色のカラフルな絵画が沢山展示されていて、大西さん本人の公開制作がはじまる場所でした。気合いを入れて一気に描くパフォーマンスは、絵を描くというよりもアクションペインティングで、チューブから絵の具を絞り出しながらキャンバスと格闘すること20分！新作の太陽が完成しました。「僕の絵でみんなが元気になって欲しい」と、太陽の横で笑顔の大西さんでした。美術に興味がある方、作品購入したい方、一度足を運んでください。

和田画廊 <http://www.wadagarou.com/>

渡辺さとこさんのイラスト個展 (79P)

2007年3月31日、渡辺さとこさんの個展のオープニングパーティーに行ってきた。東京の真ん中にある東大の赤門からすぐのちょっと変わった画廊で、かわいいイラストが沢山展示してありました。色鉛筆で描かれたやさしい画風で、雑誌やポスターで活躍中です。今回は、鉛筆だけで描いたモノクロの新作も展示してありました。渡辺さんの友人知人が沢山集まって、作品同様にあったかい雰囲気でお酒を頂きました。渡辺さとこさんのご主人は、精華の同級生でイラストレーターの渡辺美智雄さんです。お二人は、あの阪神淡路大震災の後、関西から東京に仕事場と住居を移したのだそうです。東京で活躍している同窓生のお一人です。



笑顔の渡辺さんご夫婦です。

れる宴会場がいっぱいになっている。昼間より人が増えたらしい。ひとしきりお酒がまわったところで、順番に自己紹介と写真作品を紹介。審査委員長でカメラマンの坂井（72D）先輩から辛口の批評と、酒に酔った先輩達からのヤジで爆笑の中、いよいよ大賞の発表！緊張の瞬間。「エロかわいい大賞は…この写真です！」受賞したのは、一番初めの集合場所からインパクト抜群の金髪のカツラの紀平（01K）くんだった。おめでとう！拍手！最高に楽しい今日と、祭の実行委員の皆さん、今日出会った全ての人にも、拍手と感謝！…そして宴は、二次会へそして三次会へとまだまだ続くのだった…。



写真をプリントする時間を利用して一同、浅草見物へ。完全なおのぼりさん集団である。



エロ話、いやいやエロかわ談義に花が咲く。

なぜだかみんなかぶりもの大好き。どんだけー!!

「おこしやす Tokyo Dangerous Night ……」http://www.geocities.jp/bow_amaki/kino.html
精華卒業生による「涙の2005東京木野祭」の報告サイトです。

東京支部は現在スタッフ募集中!

精華にもいろいろな人がいるナと実感できるヨ。人材の宝庫、卒業後の人生は様々だけど、変わらないのは精華人という思われ過去(笑)酒を酌み交わし話し込み時には見聞を広めと様々サマザマ、もちろん企画も出せるヨ。これは今回だけの、ここだけのお得情報ですヨ! あなたも今すぐスタッフとなろう! 楽しい木野会、愉快な木野会、人生に一度は体験を!

支部長就任予定者 坂井信彦 72D
連絡先 kinokai@kyoto-seika.ac.jp

2007年4月まで同窓会木野会の活動を引っ張ってきた下記の役員・スタッフの皆様、今まで本当ににお疲れ様でした。関東地区に住む精華の先輩・後輩の繋がりも、形の見えるまで成長出来たことや、会員の多くが知らないところで、様々な働きをされ、支部活動を支え続け、推進されたことに感謝いたします。今回、支部役員・スタッフの任から外れ、一木野会員に戻られました。長い間お疲れ様でした。ありがとうございます。(もちろん今後とも宜しくお願いいたします)

【東京支部役員を辞める方々】

- 森 喜朗 (68P) 支部長<本部理事>
- 伊藤 俊文 (74D) 副支部長<本部理事>
- 山倉 研志 (75D) 事務局
- 矢部亜由美 (00L) 会計
- 井本 直樹 (77P) <06年末まで支部長、本部理事>

【スタッフを辞める方々】

- 土井 信 (73D)
- 木村昭夫 (78D) <本部評議員>
- 村上 賢 (86M) <本部評議員>
- 河村浩司 (88T) <本部評議員>
- 西垣克啓 (78D)
- 明松 聡 (84D)
- 宮澤英子 (86M)

東京五月祭 in 上野動物園

エロ♥かわいい撮影会

エロかわ大賞



アザラシの恍惚の表情を見事激写。この作品が栄える第一回エロかわ大賞を受賞しました。



まあ、ご立派ねえ。



オナラじゃないのよ、オナラじゃ…

2006年9月30日(日)、快晴、上野動物園前。暦の上ではすっかり秋なのに、その日は暖かく、長袖を着て歩けば汗をかく程だった。午後1時、動物園の入り口近くの木陰には、怪しげな面々が集合していた。総勢26名。年齢がバラバラで、一見何の集団かわからない。金髪のカツラに上下スウェットで蛍光緑色のバッグを下げた男の人が居る…。「初」参加の期待と不安を胸に集合場所へ向かって歩いていった私と友人は、遠巻きにその集団を見て、「木野会」の旗を見る前から「あれに違いない」と確信した。恐る恐る側へ行っただけど、「こんにちは」と輪に混じれば、私と友人が抱いていた、「初参加でなじめるか?」という不安は、全くの杞憂だったことを知った。「遅れてる人が居るんよ。卒業したばかり

で、精華タイムが抜けてないのかなあ?」と笑う先輩。聞いてみれば、初めて参加する人は私達以外にも沢山居たし、中には精華でない人もいらい? なんとも精華らしい! これが「東京五月祭」なんだ。先輩方は新人に温かった。井本支部長から今回の祭のテーマの説明の後、参加者は団体入口から園内へ。「エロかわいい」動物の写真という絶妙なテーマに、腕が鳴る参加者。思い思いに園内を歩き回り、動物達のベストショットを撮影した。3時には園を後にし、浅草見物へ、参道を練り歩き、名物揚げ饅頭をほおばりながら、動物園ではあまりしゃべれなかった人とも交流を深めた。午後6時、祭はまだこれから。「エロかわいい写真大賞」授賞式の会場は、浅草のある居酒屋。30〜40人は入

エロかわ第2位



「幸田来未を感じるしっぽの毛」との審査委員長評。



ブニブニ、ムニョムニョ。さわいた〜い。



ガード下の飲屋のママの秘恋のうしろ姿



ムフツ。



上野動物園前の集合場所での風景。



て入館して、他の団体とは鑑賞時間かバッティングしないので正に貸し切り状態。イサム・ノグチが使っていた痕跡の残るアトリエでは石の彫刻をジックリ静かに鑑賞、住居スペースでは有名な照明具「提灯」に照らし出された和の空間に癒され、そして庭園ではついついリラック



おまけ

実はイベント当日は丁度「高松市美術館」で行われていた「イサム・ノグチ展」の会期中だったのです。「来年また！」と言ったうどん屋で別れたのですが、アートの心にくすぐられた面々は数十分後「高松市美術館」で再び会うことになったそう。きつと、美術館を出た頃にはお日様も丁度いい頃合いに傾いて、アートを堪能した面々を夜の町へと誘ったことでしょう。

点とした。興味のある方は調べてみてね
ところで実はこの「イサム・ノグチ庭園美術館」は予約しなければ入館できない施設なのです、地元に住んでいてもなかなか行かないそんな美術館。予約をした団体ごとに時間を区切つ

て入館して、他の団体とは鑑賞時間かバッティングしないので正に貸し切り状態。イサム・ノグチが使っていた痕跡の残るアトリエでは石の彫刻をジックリ静かに鑑賞、住居スペースでは有名な照明具「提灯」に照らし出された和の空間に癒され、そして庭園ではついついリラック

ス・イサム・ノグチがデザインしたスケールの大きな庭園の中を子供のようにはしゃぎ探検するおじさん・おばさんの姿もチラホラ・・・（この様子を写真でお見せしたかったのですが、残念ながら美術館内での撮影は禁止。今回掲載している美術館関連の写真は美術館前で撮影したものです。）

日の高い時間でしたが遠方から来られている人もいるというところで名残惜しくも解散。来年のイベントでもきつとまた会いましょうね！と手を振り、イベントは無事終了したのでした。それにしても「讃岐うどんの謎」は解明されたのか、そもそも何が謎だったのか？全てはうどんと一緒に腹の中へ・・・。

イサムノグチ×讃岐うどんツアー

木野会西日本支部

KINO WEST

..... エリア

岡山、広島、山口、鳥根、鳥取、
香川、愛媛、徳島、高知

毎年恒例、木野会西日本支部のイベント！

昨年は「讃岐うどんの謎を明かすのは貴方だ！」

なんて銘打ちまして、香川県を舞台に行いました。

さてさてその実態は・・・。

求ム！支部活動協力者

興味のある方は
事務局へご一報ください！
西日本支部事務局
tsuge@iisland.co.jp
〒709-0626 岡山市中尾 472



秋山新支部長
85D



津下新副支部長
74D

紙面デザイン・コピー：95D 栗原（甲斐）



↑美術館入り口にて。
これがイサムノグチが愛した石。
当然ながらデカイです。



でした。（※イサム・ノグチ.. 1904・1988 国籍や民族の違いを越えて活躍をした世界的なマルチアーティスト 石の彫刻、照明具「提灯シリーズ」、インテリア、庭園のデザインなど活動は多岐にわたる 晩年香川県牟礼にアトリエを活動の拠

西日本支部イベント
次回予告

2007.10.28

直島アートに乗り込め！

さて次回西日本支部のイベントですが、次のターゲットは

2007年10月28日(日)
「直島」なおしま〜」です。

直島は瀬戸内海に浮かぶ香川県の小さな島。（ページ左の地図参照）ご存知でしたか？この直島、

今世界的にもすごく話題なんですよ！なんと

島全体が美術館！！

行けばあなたのインスピレーションも刺激されちゃうかも。

直島について詳しく知りたい方はネットなどで「直島」又は

「ベネッセアートサイト直島」を検索

もちろん美術館を見るだけではなく

プラスのイベントも

ただいま計画中

（妙案ありましたら御提案ください）

2007年10月28日(日)

決行予定！

イベントの詳細についての問い合わせはコチラへ

西日本支部事務局
tsuge@iisland.co.jp

※お手元の地図の小豆島の左隣に直島はあります



精華人ならどなたでも参加 OK! ご家族の参加もお待ちしています！

大阪鶴橋に集まろう

第3回近畿支部同窓会報告



06年9月23日(土) 鶴橋に行ってきました

精華大学から島本学長にも参加して頂いて会もおおいに盛り上がりました。

韓国のお袋の味、キムチ作りは奥が深く体に良い乳酸菌たっぷり、ダイエット効果もスタミナ源、抗がん作用、抗酸化作用で老化の防止にも、万能食品と知りました。

韓国風すき焼き（プルコギ）を楽しんだ後は、韓国衣装文化の探求へ、伝統的な花嫁衣裳の豪華さに参加者からため息が試着に当選された二人お似合いかな？



籤に当選ラッキーなお二人

自由解散後も、鶴橋商店街や駅前の市場でお土産用の食材や、手作りのキムチだけで物足りない人がお店のキムチを買う姿が見られました。

遠い韓国へ旅行しなくてもこんなに、身近に韓国の文化を味わえる街、鶴橋に今回参加出来なかった方は是非一度足をお運び下さい。

お店紹介

がぼう たつみ
《画房 異》



阪急桂駅西口に精華大学卒業生の画材屋さんがあります。大学時代の経験を活かされてご主人とお二人で、25年間大事にお店を支えて来られました。

額装マットなどの注文を、迅速に受けておられ、いろいろな注文にも対処して頂けます。“小回りと気配りの利く”をモットーにしておられます。どうぞ皆さん一度覗いて見て下さい。



厳選された材料を使って



キムチ作りのレクチャー
洪貞淑



キムチ作り開始、お嬢さんと



白菜に平均に塗るように



お昼はプルコギとチヂミ

第4回イベント兵庫

～イベント概要～

近畿在住（大阪、京都、和歌山、奈良、兵庫）のセイカ卒業生の皆様のご参加をお待ちしています。グリコピア神戸と神戸ワイナリー農業公園ワイン城にての懇親昼食会（バーベキュー）を開催します。

☆日 時 07年9月29日（土） 11:45集合
☆集合場所 地下鉄西神中央駅改札前（西神そごう前）
☆交通案内 三宮駅から神戸市営地下鉄西神中央行き
☆会 費 会員は¥1000 非会員は¥2000
☆締め切り 07年8月末日
☆申込方法 近畿支部事務局 前田迄（右上）

◇グリコピア神戸見学

広告の変遷や映像3Dシアター、大人も遊べるお菓子博物館、グリコのお菓子の製造過程が工場見学と展示で楽しく学べる施設
TEL 078-991-3693（月曜休み）

◇懇親会

神戸ワイナリー農業公園ワイン城にて懇親昼食会（バーベキュー）を行います。眼下にぶどう畑を眺めながら味わうバーベキューは最高！

●バーベキュー

兵庫県産和牛上ビーフ豚カルビ、ジンギスカン、ソーセージ野菜大盛り、ワイン、お茶、おにぎり



留学生支援

昨年も引き続き木野会活動の一環で、 母校への貢献事業として 「留学生支援イベント」を2回開催しました。

2006 7月 14日 12:00～21:30
「もっと知ろう日本文化体験ツアー」シリーズ1

“祇園祭「鉾・山」のタペストリーに見る織物文化”編



参 加人数は留学生17名、木野会役員3名、国際交流課1名でした。当日は小雨が降る蒸し暑い日でしたが、事故トラブルも無くスケジュール通り順調に実施。まず、参加者が竹屋町交流センターに集合、祇園祭について実際に鉾町を見学する前に、約1時間弱全員が祇園祭についてDVDにて全容紹介と説明が行われました。その後、烏丸五条の“夢館”へ行き、そこで全員浴衣に着替え祭りに行く装い



に、その最中から日本のきものについてワイワイと賑やかになり、3時頃には鉾町へ。事前にレクチャーを受けた内容を、今度は実物を見ながらの説明を聞き、鉾に登ったり祭りの露天を楽しんだり普段は見られない町家の中を覗き、お宝見たりしながら、5時30分頃まで鉾町を散策、この頃はもうすっかり祭りに溶け込んで日本情緒を楽しく堪能していました。

6時頃には浴衣を脱ぎ、私服に着替えましたが、本年は浴衣レンタル会社のはからいで、女子学生は自分が着た浴衣がもらえ、思わぬプレゼントに大喜びで良い記念になったようです。

7時には懇親会会場に移り懇親会を開催、2時間の予定が1時間近くオーバーするほどの楽しみようで参加者全員の交流が深まりました。



の体験の和菓子を作りに大きな感動を持ったようでした。帰りには、お店でお土産を購入する学生が殆んどで、次回も何か体験させてと、希望の声も出ていました。



2006 12月 16日 13:00～18:40
「もっと知ろう日本文化体験ツアー」シリーズ1

“京和菓子手づくり体験による食文化”編

今 回は会場のキャパの事情で参加人数は留学生9名（懇親会参加人数：7名）、木野会役員3名、国際交流課1名でした。

参加者全員は、和菓子の素材から由来・歴史などを和菓子職人から説明を受け、その後、実際に和菓子を作り始めると大騒ぎ。丸く丸めるのがこんなに難しいのかと困惑したり、餡と餅が綺麗にグラデーションになると歓声を上げて喜んだり、餅が松ノ木の形に上手に作れるとまた大騒ぎでしたが、無事和菓子が出来あがりました。作った和菓子は持って帰ることにして、お店からの接待の抹茶と和菓子を楽しみ、写真入の終了証を後日もらうことになり、初めて

この2回のイベントは留学生達にとっては、日本での貴重な文化体験の一日で心に残る満足感を得られたように感じられました。また、大学も木野会の留学生支援事業には、期待をしており、年間スケジュールに組み込まれるほどまで成長し、母校への貢献として定着してきたように思われ、今後の発展も期待されている楽しい事業でした。

留学生支援事業
高橋 恭弘
小堀 達夫
舟津 潤

しが支部だより

滋賀支部第六回同窓会

五感で楽しむ 琵琶湖

七月二十三日(日)雨・雨・雨



マに企画しました。朝からしとしと雨がふっていますが、アクア琵琶で雨体験。かさ、レインコート長靴で装備。時間雨量一〇ミリからどんどん増やして二〇〇ミリあたりから見ている方も迫力充分。雷の効果音と共に熱帯雨林のすさまじい雨にお一つと感動してしまつた。ここもザラツと降つてさつとやんでくれたらいいのにとつい考えてしまつたぬきです。おもうのはたぬきだけかな。

たにしがブラックバスの卵を食べるのつて知つてました？ 産卵しそうな外れ魚もちゃんと天敵が用意されているなんてさすが琵琶湖。予定では近くの大戸川に入つて網でさかなとりをすることになっていました。触つてみてわかるハズでした。ほんとに残念です。

とくにぼてじやこ(タイリクバラタナゴ)はたぬきの大好物ですが、残念なことに絶滅危惧種に指定されています。最近の情報によると、どこかにちゃんと生き延びているようなのです。もししたらみつかるかもと期待していたのですが、この天候と増水では手も足もありません。アクア琵琶で南郷洗堰の歴史を見学することにしました。

明治三十八年 瀬田川の流量を調節する堰の完成で洪水や水不足から救われました。当時は人力で角材を落したり引き上げていたため、全開には二日間もかかりました昭和三十六年現在の瀬田川洗堰が完成。自動操作のため、危険な作業もなくなりました。いつ止むともれない梅雨空のなか、水のめぐみに感謝し、水の怖さを感じ知らされる会になりました。ちよつとカタイ話題になりましたが、今回たぬきの出番は無。

えらいこつちゃ。どうするねん。南郷洗堰は全開で、もう渦が巻いている。ゴーゴーすごい音もしている。空は雨雲いつぱいで、このような状況で当日の朝になりました。講師もお願いしてあるし、懇親会の食事の用意もできている。さあどうする、ここはたぬきの太腹でいきましよう。雨天決行！と決めたたん雨が小降りになり、さてはじめましようか。まいごです。いつものたぬきです。今回は、見る・聞く・触る・嗅ぐ、味わうの五感で楽しむ琵琶湖をテーマに企画しました。朝からしとしと雨がふっていますが、アクア琵琶で雨体験。かさ、レインコート長靴で装備。時間雨量一〇ミリからどんどん増やして二〇〇ミリあたりから見ている方も迫力充分。雷の効果音と共に熱帯雨林のすさまじい雨にお一つと感動してしまつた。ここもザラツと降つてさつとやんでくれたらいいのにとつい考えてしまつたぬきです。おもうのはたぬきだけかな。



ナゴ)はたぬきの大好物ですが、残念なことに絶滅危惧種に指定されています。最近の情報によると、どこかにちゃんと生き延びているようなのです。もししたらみつかるかもと期待していたのですが、この天候と増水では手も足もできません。アクア琵琶で南郷洗堰の歴史を見学することにしました。

たぬきがお出迎え
信楽観光体験ツアー

バスに乗つて一日信楽めぐりたぬきのふるさと信楽はやきものをはじめお茶の産地としてだけでなく様々な歴史的観光資源や特産品にめぐまれています。多くの方に信楽ファンになつてほしいと企画されたツアーです。秋の信楽定期観光バス(予定)9月22日・23日・24日 のいずれか一日支部エリアの方には八月中旬にハガキで案内いたします。連絡先 ☎090・5966・9122 北井まで



次の懇親会は、またまた雨の影響で、屋形船の遊覧は出来ず、繋留したまま。先程の洗堰が全開放流しているため、瀬田川の流れがとても速くなり、航行は危険と船頭が判断したためです。雨に文句を言つてもはじまりませんが、なんとも残念な一日でした。

水のめぐみ館
アクア琵琶
大津市黒津四丁目二の二
瀬田川洗堰 東岸 駐車場あります
お問合せ ☎〇七七五四六七三三八
入館料 無料
休館日 毎週 火曜日



第20回木野会総会

二〇〇七年五月二十七日 木野の里の木々もすっかり緑色に衣を纏いさわやかな木陰を私たちにつくってくれる中、「京都精華大学同窓会木野会」第二十回総会が、大学本館三階会議室に於いて行われました。五月に開かれる総会も三度目を迎え本部事業、支部事業、会計年度の決算などそれぞれの移行が整備されてまいりました。

今回の総会では議長に江口康成氏(88C)が選出されました。始めに二〇〇六年度の活動報告を高橋恭弘氏(68P)、丸谷智子氏(200T)をはじめ東京・東海・滋賀・近畿・西日本・九州の各支部の代表者から支部活動報告がされました。次に二〇〇六年度の決算報告を谷真美子氏(69E)から報告され、会計監査の臼井真利恵氏(70P)により二〇〇六年四月一日から二〇〇七年三月三十一日迄の木野会会計決算に関して相違ないことを報告されました。

二〇〇七年度の活動計画、予算についてそれぞれの担当者から報告の後「新生木野会再編成プラン」が報告されました。会員の親睦を深め母校の発展に寄与することを基礎にどんな角度からでも会員が参加出来る、参加しやすい木野会に移行する為に再編委員会を設け話し合われたこと、現プランにとどまらず改良を施していくことなどを述べられました。

質疑応答・総括答弁の後、各号議案の採決・執行幹事の承認がされました。全ての議案に対し異議はなく可決しました。最後に谷真美子(当時、会長代行)から新生木野会への協力を述べられて閉会となりました。総会后、悠々館一階食堂内レセプションルームでの懇親会では、木野会の方向性や未来像等、忌憚の無い話があちらこちらで歓談されていました。

木野会からのご挨拶

木野会は今大きな転換期を迎えています。昨年、8年もの長きにわたり会長職を勤められ、木野会の発展に尽力を頂いた入江完(68P)氏が退任されました。この時点をきっかけとして組織の見直しを図り、ここに新しい木野会の組織を発表させていただきました。

新生木野会は執行幹事制で当面運営していくこととなりました。その大きな特徴は、各支部の支部長会議を中心に持っていくことで、個々の一般会員の皆様により近づき、その意見を吸い上げることの出来る会作りを目指すことができ、又組織的にもよりフラットになり、お世話役の役員が参加しやすい形になりました。しかしながら、現実には、まだまだクリアしなければならない問題点は多々ありますが、当分は試運転期間として、その間に、より精査し完成形にするよう役員一同頑張っております。会員の皆様、新生木野会にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

事務執行幹事兼代表執行幹事 谷 真美子



京都精華大学【公開講座GARDEN】のおしらせ

今年で10年目を迎える【公開講座GARDEN】。思想と表現の深化を追求する連続講座を中心にしています。〈知〉を大学から開放する講座・ワークショップを設け、多様な分野の第一線で活躍する講師から直接指導を受けることができる、刺激的な機会を提供しています。

- デザイン講座
「F-CUT LIVE! — CUT YOUR OWN PERSONAL FREITAG-BAG」
【日程】11/2 金曜日・11/3 土曜日
- DIY講座
「自分の暮らしを自分でつくる」
【講師】金克美(京都精華大学職員)
【日程】全3回 10/27~11/24 土曜日 ※卒業生を対象とした割引制度は適用されません。
- 現代思想講座
「サーファー、普通人、そしてマルチチュード」
【講師】廣瀬純(龍谷大学講師)
【日程】全5回 12/4~1/15 火曜日
- 地球環境学講座(「地球研」によるリレー・レクチャー)
「世界の環境問題—アジア・アフリカの現場から」
【講師】湯本貴和(総合地球環境学研究所教授) 市川昌広(総合地球環境学研究所准教授)
梅津千恵子(総合地球環境学研究所准教授) 窪田順平(総合地球環境学研究所准教授)
【日程】全4回 11/6~11/27 火曜日

- メディアスタディーズ講座
「英語メディアの現在を英語で学ぶ」
【講師】Jenise Treuting(ビデオアーティスト、翻訳家)
【日程】全7回 11/7~12/19 水曜日
- 時絵体験講座
「漆器に絵を描く」
【講師】平野雄一(伝統工芸士)、平野雅子
【日程】10/20 土曜日 ほか

上記以外にも多種多様な講座を予定しております。くわしくは京都精華大学のWebサイトをご覧ください。Webサイト・お問合せ・お申込先等は下記です。
[お問合せ・お申込先]
京都精華大学 情報館 文化情報課
〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137
Tel=075・702・5343 Fax=075・705・4076
E-MAIL=garden@kyoto-seika.ac.jp URL=www.kyoto-seika.ac.jp/

卒業生
受講料
半額



Q2. 都会の生活に疲れている

A2. 「笑い」が不足しています。アルコールと楽しい会話で思い出を再起動させて下さい。

Q1. 日常に流されている

A1. 「非日常」をインストールする必要があります。覚悟を決めてイベントに参加してみましょう。詳しくは『精華人』をお読み下さい。

ようこそ木野会へ

「この頃、脳がフリーズする」「心がブートしない」と感じる方は、以下の項目をお読み下さい。

SEIKAJIN 2007DX トラブルシューティング

Q4. イベントに参加してみたが、あまり面白くなかった

A4. 貴方自身がハジけきれていません。恥とプライドを少しだけ捨ててみましょう。→個人差があります。恥の捨てすぎに注意して下さい。

Q3. 学生時代が妙に懐かしい

A4. 「A1」をお読み下さい。

卒業式から早四カ月が過ぎ、新木野会会員の皆様にはそれぞれ新しい環境の中で、頑張っていることと思います。ふと木野の里が恋しくなったら、お近くの支部に連絡してみませんか。残念ながら、九州支部の今年のイベントは終わりましたが、他支部はこれからです。年齢差や学部の違いはあっても、同じ木野の里で学んだ同士、楽しく飲み、語りあいましょう。「近くに支部がない!」というあなた、支部設立にご協力いただけませんか。ご連絡お待ちしております。

第21回木野会総会のご案内

2008年5月28日
午後2時～

■総会終了後、午後4時から懇親会を設けます。お問い合わせの上お越しください。(京都精華大学内)

seikajin.comの
利用にあたって



2006年9月から seikajin.com が、利用できるようになっています。この半年の間の木野会組織改変もあって、最新のデータではないのですが、木野会の基礎情報などが閲覧していたできるようになっています。またログインすることで、掲示板への書き込みや『精華人』バックナンバーのPDF の閲覧等ができるようになります。ログイン方法については、http://seikajin.com をご覧ください。運営方法については、まだこれから決めてゆかねばならないこともたくさんありますが、楽しく、かつ節度ある運営で、木野会活動の一助となれば幸いです。

木野会 広報担当 柴田宣史

懸賞作品募集

「表紙用作品大募集」

木野会会報誌では誌面に使用する作品を広く募集しています。表紙面を思い切りあなたの絵・デザイン・写真で飾ってください。

●賞金・賞品

表紙デザイン1点…3万円

○応募方法

サイズ:縦18cm×横18cmの中で

技法:イラスト画、写真、版画など

自由です。色は一色刷です。

作品の裏には必ず作品のタイトル

コメント・住所・氏名・学籍番号・電話番号を記入してください。

○締め切り 平成19年1月19日必着

○宛で先

〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137

京都精華大学同窓会木野会「会報 表紙デザイン」係

○1.6号表紙制作者

宮崎市平 (宮崎県) 1944年4月4日(昭和19年)

京都精華大学の先生方には

スポンサーを御座りなれていて

作のかわいいシエードや

に感ずるのも楽しみです。

卒業してから版権を

全くしていないので、そ

る版権の作品作りもし

たいです。



※同窓会からの案内や会報誌のご不用な方は、木野会事務局までお知らせください。

京都精華大学同窓会「木野会」会計報告

■会計予算書 2007年4月1日～2008年3月31日

収入の部

科目	摘要	予算額
前年度繰越額	前年度からの繰越金	72,386,601
会費収入	平成19年度新入生 1,000名 既卒業生 5名	10,000,000 50,000
受取利息		200,000
合計		82,636,601

支出の部

科目	摘要	予算例
事業費①	会報・印刷費他 総会・懇親会他 ホームページ準備費	850,000 200,000 100,000
事業費②(大学支援)	留学生支援 在学生支援	500,000 700,000
各種同窓会補助費		200,000
支部補助費	東京支部 西日本支部 滋賀支部 東海支部 近畿支部 九州支部	310,000 235,000 198,000 270,000 573,000 574,000
旅費・交通費	評議会、理事会等 役員出張等	1,800,000 500,000
会議費		200,000
通信費	会報 一般通信等	950,000 100,000
事務費	事務消耗品等	50,000
慶弔費		50,000
手数料		5,000
雑費	保険料等	50,000
予備費		1,000,000
小計		9,415,000
次年度繰越金		73,221,601
合計		82,636,601

■会計決算報告書 2006年4月1日～2007年3月31日

収入の部

科目	摘要	予算	決算	差額
前年度繰越額		68,269,332	68,269,332	0
会費収入	新入生 既卒業生	10,000,000 100,000	11,310,000 70,000	▲1,310,000 30,000
支部より返金	小計	10,100,000	11,380,000	▲1,280,000
受取利息		0	602,466	▲602,466
合計		50,000	233,230	▲183,230
総額		10,150,000	12,215,698	▲2,065,698

支出の部

科目	摘要	予算	決算	差額
事業費	会報・印刷費他 総会・懇親会他 HP作成費	800,000 400,000 400,000	252,845 168,802 0	547,155 236,198 400,000
支部補助費	支部準備活動費 在校生支援事業 留学生備活動費 小計	500,000 700,000 500,000 3,300,000	181,200 454,419 226,562 1,278,828	318,800 245,581 273,438 2,021,172
旅費・交通費	東京支部 西日本支部 滋賀支部 東海支部 近畿支部 九州支部 小計	355,000 255,000 198,000 320,000 530,000 455,000 2,113,000	355,000 255,000 198,000 320,000 530,000 455,000 2,113,000	0 0 0 0 0 0 0
会議費	評議会、理事会 理事評議員出張 小計	1,500,000 200,000 1,700,000	2,360,090 321,190 2,681,280	▲860,090 ▲121,190 ▲981,280
通信費	会報発送費 一般通信等 小計	100,000 680,000 70,000	279,581 836,934 141,830	▲179,581 ▲156,934 ▲71,830
事務費	事務用品	750,000	978,764	▲228,764
慶弔費		200,000	48,414	151,586
手数料	振込み手数料	30,000	69,900	▲39,900
雑費		5,000	4,735	265
予備費		0	49,160	▲49,160
小計		300,000	594,765	▲294,765
次年度繰越金		8,498,000	8,098,427	399,573
合計		69,921,332	72,386,601	▲2,465,269

*収入の部の▲印は予算額より決算額の増を、支出の部の▲印は決算額の予算超過を意味します。

1) 東京 ¥113,047 西日本 ¥73,242 東海 ¥44,523 近畿 ¥182,718

九州 ¥116,422 滋賀 ¥72,514

2) 支部追加予算 ¥149,580 再編委員会 ¥333,615 新卒生配布チラシ ¥111,570